



アグアスだより



令和6年度8月号

令和6年8月6日(火)発行

敬、怠に勝てば吉なり

約3週間の夏休みが終わり、学校に子どもたちの元気な声が帰ってきました。夏休みは、どのように過ごしたでしょうか。規則正しい生活ができたでしょうか。夏休み前、子どもたちに、「夏休みにどのような過ごし方をしたかによって、8月以降の学校生活が変わります。」という話をしました。中学部3年生を中心とした受験を意識しての言葉でしたが、この季節、アグアスカリエンテスはとても過ごしやすく、何をすることも取り組みやすい季節だと思います。受験生に限らず、一つ一つにしっかり取り組み、目標に向かって、備えてほしいと思います。その意味を込めて、休み明けの全校朝会では、「アリとキリギリス」の話をしました。「アリとキリギリス」は、「人は働かなければならないときはよく働くことが大切であり、怠けていてはその報いを受ける」という戒めや「備えあれば憂いなし」という教訓を説いたイソップ物語の一つです。

また、小学生には少し難しかったかもしれませんが、中国の古典「小学」に出てくる言葉、「敬、怠に勝てば吉なり、怠、敬に勝てば滅ぶ」を紹介しました。

「敬(つつ)しみの心が、怠(おこた)りの心に勝てば吉であるが、反対に怠りの心が敬しみの心に勝つと、その結果は滅びである。」という意味です。

敬というのは本来、身を慎むことであり、それが人に対するときには深く頭を下げて敬うこととなります。人心の本念、つまり一番のもとになるものです。怠は怠けること、人の道からはずれた邪なことであり、敬と対極にあります。つまり、敬と怠、どちらを向くかが吉凶存亡の分かれ道であり、吉を望み、存を望むのであれば、まずは己の身を慎み、

人に対する前に自分自身になすことが肝要であることを説いています。

(一部、月刊誌「致知」からの抜粋)

8月24日には運動会を控え、10月26日には学習発表会があります。教科学習以外にも、それぞれが目標を立て、目標達成に向けて備えをしっかりとるようにしてほしいと思います。子どもたち自身が、自分の成長を感じる取組になることを願いたいと思います。

引き続き、皆様の御理解・御協力をよろしくお願いいたします。(校長 山下 繁樹)



7月4日に実施した七夕集会。フランス校の児童も参加しました。今年初めての交流は、七夕の歌を歌ったり、願い事を発表し合ったりと、楽しいひとときでした。



昨年度応募した『世界こどもハイクコンテスト日本大会』で、中2・中1の生徒がJAL支店長賞を受賞しました。おめでとうございます。今後も、豊かな感性を持ち続けてください。

今年度の研究について

現在、アグアスカリエンテス日本人学校には多様なバックグラウンドをもつ児童生徒が在籍し、日々、切磋琢磨しています。本校では、異国の地メキシコで学ぶ児童生徒たちがこれからの社会で求められる力を身に付けることができるように、「国際性豊かで『知・徳・体』調和のとれた児童生徒の育成」を学校教育目標に日々教育活動に取り組んでいます。

この教育目標の達成には教員の資質向上が必要不可欠であり、本年度も校内研修に積極的に取り組んでいます。研究主題は、「表現力を高める学習指導の在り方 ～他者と関わる中で主体的に考え表現する授業づくり～」とし、「基礎基本研究部」、「授業研究部」、「ミニ研修部」の3つの部で研修を進めています。求められる表現力を児童生徒に身に付けさせるため、昨年度の研修の成果にさらなる積み上げを目指します。

「基礎基本研究部」では、各教科の評価項目にある「思考・判断・表現」に着目し、指導を進めてまいります。その中でも特に「表現力」を高める取り組みとして、発言・発表の型を作成しテンプレート化することを提案しています。アグアスカリエンテス日本人学校の児童生徒が本校を卒業・転出しても自信をもって表現することができる児童生徒の育成を進めてまいります。

「授業研究部」では、本校の校内研修の中心として位置づけられている研究授業に向けた取り組みを行ってまいります。昨年度定義した、目指す表現力

「各教科の授業や活動において主に対話的な活動で発揮される力」をさらに伸ばしていけるように、より多くの教員が研究授業に取り組みやすい環境を整備します。また、今年度は全教職員が研究授業に取り組み、実りの多い授業実践を目指します。

「ミニ研修部」では、昨年度に引き続き、多様な背景をもつ職員の間での知識や実践の情報共有の場とし

て1回15分程度のミニ研修を実施します。本年度は特に、学級経営や授業の進め方、読むことの指導の仕方など、教育実践に関することを中心に、限られた時間を有効に活用し職員全体で児童生徒の力を伸ばすために取り組んでいきます。

また、今年度も Colegio Francés Hidalgo (フランス校) と、さらに活発な交流を行ってまいります。夏休み前までに、7月の七夕集会 (小学部3、4年生) にフランス校の児童生徒を招待し交流を実施しました。今後も、運動会や学習発表会などの学校行事や学年ごとに交流の機会を設けていきます。フランス校と良好な関係を築き、児童生徒が身に付けた表現力を発揮でき、また多様性に気づき、国際感覚を磨くことができる交流活動を目指します。

本年度はこのような研修を通して、本校に集う児童生徒が、「学びの先に未来を描く」ことができるよう精一杯取り組んでまいります。どうぞ保護者の皆様の御理解と御協力をよろしくお願いいたします。

(校内研修担当 鶴谷 剛士)

8月行事予定

- 1日 (木) 中学部実力テスト
- 7日 (水) 前期クラブ⑤
- 13日 (火) 音楽集会③ (盆踊り)
- 14日 (水) 前期委員会⑥
- 15日 (木) ブロック朝会
- 16日 (金) 防災訓練 (不審者)
- 21日 (火) 運動会予行
前期クラブ⑥
- 23日 (金) 運動会準備
- 24日 (土) 運動会 (雨天時休み)
- 25日 (日) 運動会予備日
- 26日 (月) 振替休業日
- 27日 (火) 運動会振り返り
- 28日 (水) 前期委員会活動⑦
- 29日 (木) 全校レクリエーション②